

平成24年度の機械貿易動向について

1. 全商品貿易動向～輸出は2.1%減で2年連続マイナス、貿易赤字過去最大(図表1)

(1)平成24年度の**全商品輸出額**は、**63兆9,405億円**で、対前年比(以下同じ)**2.1%減**と前年度(3.7%減)に引き続き、マイナスとなった。これは、①欧州経済の低迷によって同地域向けやアジアNIES向け輸出が減少したこと、②新興国経済の減速や中国の日本製品不買運動によって同地域向け輸出が落ち込んだことによる。なお、為替レートについては、昨年12月までは歴史的な円高水準であったが、その後、急速に円高是正が進み、年度平均で対ドルで4.7%、対ユーロで15.7%の円安となり、全体では3.9%の円建増加要因となった。

商品別では、輸出額の約20%を占める一般機械(8.4%減)、18%の電気機器(2.0%減)、13%の原料別製品(1.3%減)等が前年度比マイナスとなったが、輸送用機器は4%増となった。

(2)一方、**全商品輸入額**は**72兆1,139億円**で、**3.4%増**と3年連続の増加となった。これは輸入額の34%を占める原油・ガス等鉱物性燃料(6.6%増)、約12%の電気機器(8.0%増)、約3%の輸送用機器(23.5%増)が増加したためである。

(3)この結果、入超額は8兆1,734億円となり、貿易赤字は2年連続で過去最大となった(昨年度4兆4,221億円の赤字)。

図表1. 全商品・機械貿易動向(年度)

		円建(億円)				ドル建(百万ドル)			
		平成23年度	伸び率	平成24年度	伸び率	平成23年度	伸び率	平成24年度	伸び率
輸出	全商品	652,885	▲3.7	639,405	▲2.1	827,290	4.8	774,972	▲6.3
	機械	425,212	▲3.7	415,318	▲2.3	539,055	4.9	503,618	▲6.6
	シェア	65%		65%					
輸入	全商品	697,106	11.6	721,139	3.4	882,627	21.6	873,366	▲1.0
	機械	163,210	1.0	176,002	7.8	206,868	10.0	213,499	3.2
	シェア	23%		24%					
収支	全商品	-44,221		-81,734		-55,336		-98,394	
	機械	262,002	▲6.4	239,316	▲8.7	332,187	2.0	290,119	▲12.7
	シェア								

2. 機械貿易動向

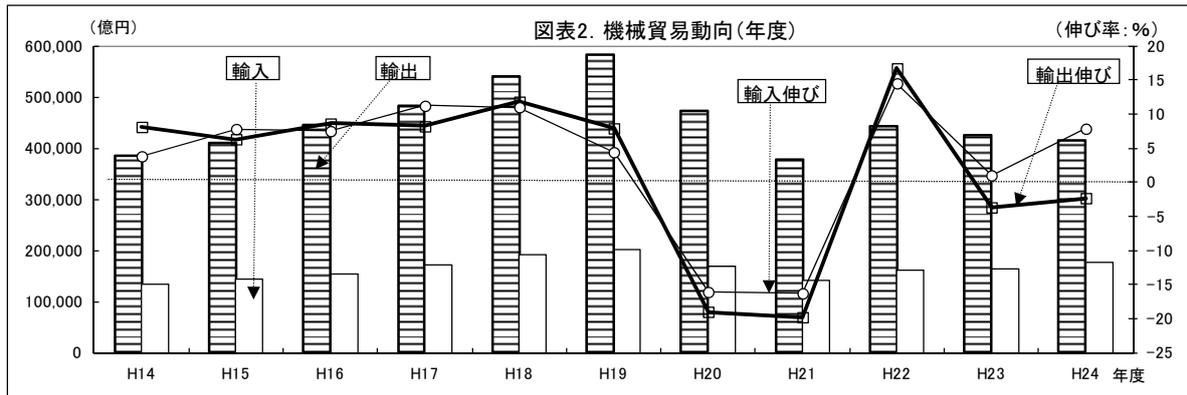
(1)機械輸出入動向～輸出は2年連続でマイナス、輸入は3年連続でプラス(図表1、2、3)

①全商品輸出額の65%を占める**機械輸出額**は**41兆5,318億円**で、前年度比**2.3%減**と2年連続してマイナスとなった(平成23年度3.7%減)。輸出額は、リーマンショック以前の平成19年度の71%の水準である。

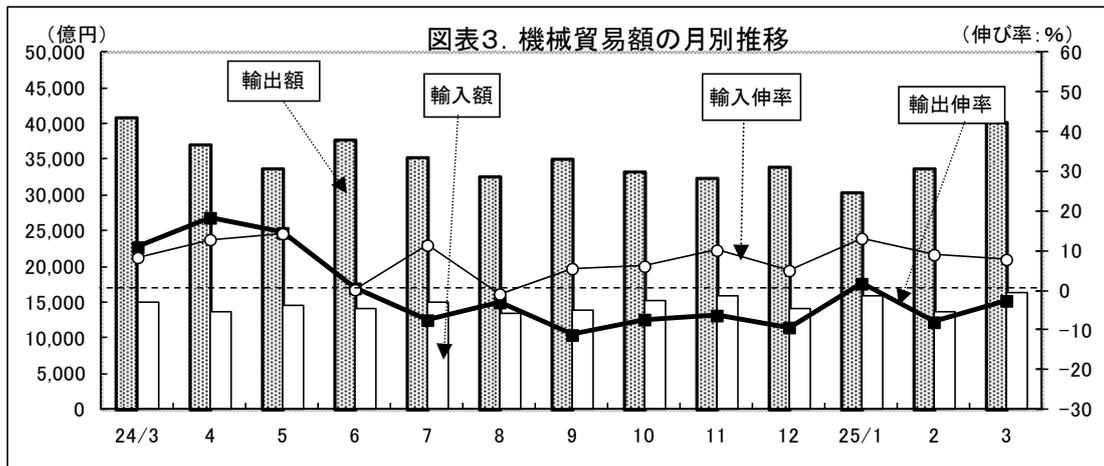
月別輸出額では、昨年4月から6月までは1昨年の大震災の反動でプラス成長を示したものの、7月からは超円高や欧州経済不振、新興国経済の減速、9月以降は中国の日本製品不買運動もあり、本年3月まで1月を除いて伸び率はマイナスとなった。

②全商品輸入額の約24%を占める**機械輸入額**は**17兆6,002億円**、**7.8%増**と3年連続のプラス成長となった。月別輸入額は、昨年8月を除き、プラスの伸び率となった。これは、前半は自動車及び同部品が、後半にはスマートフォンなど携帯電話等の国内需要が大幅に増加したことによる。

③この結果、機械貿易の黒字額は、8.7%減の 23 兆 9,316 億円となった。



年度	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
対ドルレート(円)	113.5	107.5	112.8	116.9	114.9	100.6	93.1	86.1	78.9	82.6
円高(-) %	-7.3	-5.3	4.9	3.6	-1.7	-12.5	-7.4	-7.5	-8.3	4.7



機械輸出伸び率 (%)												
24/3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	25/1	2	3
10.9	18.3	14.5	0.5	-7.5	-3.0	-11.2	-7.3	-6.3	-9.3	1.7	-8.0	-2.6

(2)地域別輸出動向～EU、中国向けが大幅なマイナス、北米向けは2桁増(図表4、5)

地域別動向を見ると、以下の通り。

①最もマイナス幅が大きかったのが、機械輸出額の10.8%を占める**EU向け**で、経済活動の低迷から同地域向けの30%の乗用車等自動車(16.1%減)、18%の風水力機械等産業機械(13.4%減)、白物家電等軽電気機械(20.8%減)、電子デバイス(30.5%減)等が大幅減となり**14.9%減**となった。

②機械輸出額の16.1%に縮小した**中国向け**も、不買運動等から自動車(19.6%減)が、また、産業機械(21.9%減)、建設機械(62.8%減)、重電気機械(18.1%減)等が大幅に減少し、**14.2%減**となった。

③28.4%を占める最大輸出地域の**NIES/ASEAN向け**では、1昨年に大洪水のあったタイ(19.4%増)やベトナム(14.0%増)が大幅増となったものの、シンガポール(15.6%減)、韓国(9.7%減)、台湾(4.2%減)、香港(4.1%減)、マレーシア(4.7%減)等向けがマイナスとなり、機種別では、デジカメ等民生用電子機械等が減少し、全体では**0.5%減**となった。

④21.3%の**その他地域向け**は、中南米(4.6%減)向けが減少したものの、中近東(11.7%増)、大洋州(3.3%増)向けがプラスとなり、全体としては**横這い**となった。

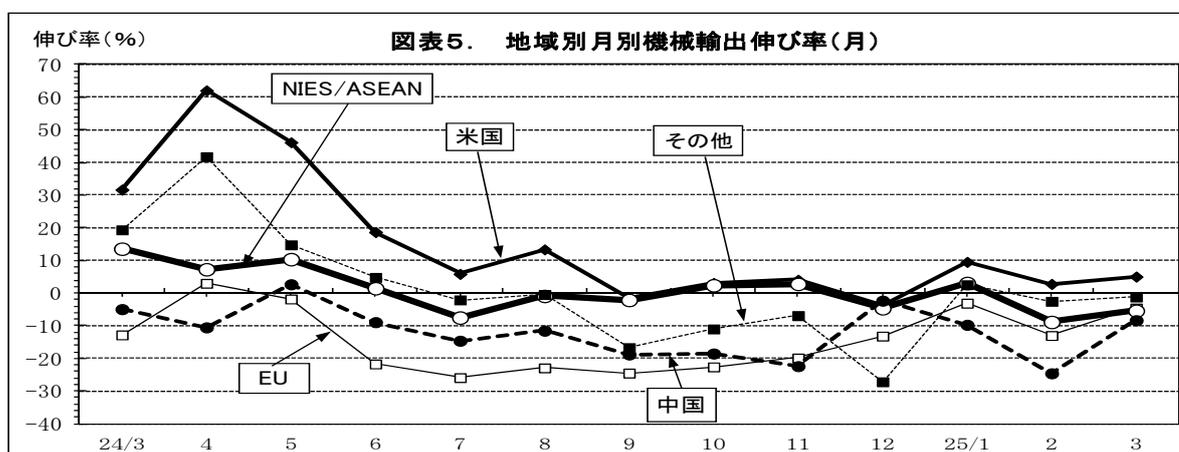
⑤他方、23.4%の**北米向け**は、同国向け輸出額の48.1%を占める自動車(15.5%増)や14.2%の産業機械(5.8%増)、重電気機械(22.8%増)、建設機械(19.3%増)、分析機等軽機械(15.5%増)が増加したため伸び率は**11.1%増**となった。

なお、リーマンショック以前の平成19年度の機械輸出額と比較すると、同水準を超えた地域はなく、中国91%、NIES/ASEAN79%、北米72%、その他地域69%、EU46%の水準であった。

図表4. 地域別機械輸出動向(年度) (単位:億円)

輸出先	平成22年度			平成23年度			平成24年度			対19年度比
	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア	
全世界計	441,506	16.7	100.0	425,143	▲ 3.7	100.0	415,318	▲ 2.3	100.0	0.71
北米	87,624	11.3	19.8	87,577	0.0	20.6	97,255	▲ 11.1	23.4	0.72
EU	55,261	9.3	12.5	52,651	▲ 4.7	12.4	44,790	▲ 14.9	10.8	0.46
NIES/ASEAN	126,345	17.2	28.6	118,545	▲ 6.2	27.9	117,911	▲ 0.5	28.4	0.79
中国	83,023	26.7	18.8	77,930	▲ 6.1	18.3	66,852	▲ 14.2	16.1	0.91
その他	89,253	17.6	20.2	88,440	▲ 0.9	20.8	88,511	0.0	21.3	0.69

▲は、前年比10%以上のプラス



(3) 業種別輸出動向～19業種中15業種がマイナス、自動車はプラスへ(図表6)

- ①平成24年度は全19業種のうち15業種がマイナスとなり、前年度よりも3業種増加した。
- ②このうち機械輸出額の33.6%を占める自動車はEU(16.1%減)、中国(19.6%減)向けが減少したものの、北米(15.5%増)、NIES/ASEAN(18.3%増)、その他地域(10.3%増)向けがプラスとなり、全体で6.6%増とプラスに転じた。しかしながら16.8%の産業機械(9.6%減)、7.9%の電子デバイス(4.4%減)、計測器等軽電気機械(6.4%減)、船舶(13.7%減)、建設機械(15.2%減)など比較的輸出額の多い機種が軒並みマイナスとなった。
- ③また、試験・検査機等軽機械(1.8%増)、医療機械(3.9%増)、農業機械(0.8%増)もプラスとなった。
- ④なお、平成19年度の輸出額と比較してみると、同水準を上回ったのは、医療機械、ベアリング、光学機械の3業種のみで、自動車、電子デバイス、軽電気機械、繊維機械、産業車輛は50～60%台、民生用電子機械、通信機械、電子計算機は30～40%台の低水準であった。

図表6. 上位19業種の輸出額の動き(年度)

(単位:億円)

平成22年度				平成23年度				平成24年度				対19年 度比
機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア	
自動車	136,890	15.8	31.0	自動車	130,715	▲ 4.5	30.7	自動車	139,470	6.6	33.6	0.69
産業機械	79,502	30.2	18.0	産業機械	77,254	▲ 2.8	18.2	産業機械	69,836	▲ 9.6	16.8	0.77
電子デバイス	40,294	6.3	9.1	電子デバイス	34,341	▲ 14.8	8.1	電子デバイス	32,823	▲ 4.4	7.9	0.65
船舶	24,513	3.8	5.6	軽電気機械	22,951	▲ 5.1	5.4	軽電気機械	21,488	▲ 6.4	5.2	0.69
軽電気機械	24,198	14.8	5.5	船舶	22,861	▲ 6.7	5.4	重電気機械	20,757	▲ 2.7	5.0	0.82
民生用電子機械	23,226	▲ 0.7	5.3	重電気機械	21,331	▲ 1.5	5.0	船舶	19,724	▲ 13.7	4.7	0.86
重電気機械	21,664	13.4	4.9	民生用電子機械	20,100	▲ 13.5	4.7	民生用電子機械	19,144	▲ 4.7	4.6	0.47
軽機械	14,706	21.1	3.3	光学機械	15,408	5.1	3.6	軽機械	15,542	1.8	3.7	0.73
光学機械	14,654	17.5	3.3	軽機械	15,273	3.9	3.6	光学機械	15,279	▲ 0.9	3.7	1.01
建設機械	12,621	68.4	2.9	建設機械	14,186	12.4	3.3	建設機械	12,034	▲ 15.2	2.9	0.70
工作機械	7,670	103.2	1.7	工作機械	10,008	30.5	2.4	工作機械	9,866	▲ 1.4	2.4	0.98
電子計算機	6,432	▲ 11.0	1.5	通信機械	5,579	▲ 11.9	1.3	通信機械	4,971	▲ 10.9	1.2	0.44
通信機械	6,331	▲ 16.2	1.4	電子計算機	5,262	▲ 18.2	1.2	電子計算機	4,856	▲ 7.7	1.2	0.35
陸用内燃機	4,441	59.4	1.0	陸用内燃機	4,632	4.3	1.1	ベアリング	4,111	▲ 9.7	1.0	1.01
ベアリング	4,387	40.2	1.0	ベアリング	4,551	3.7	1.1	陸用内燃機	3,945	▲ 14.8	0.9	0.82
医療機械	3,822	1.8	0.9	医療機械	3,721	▲ 2.6	0.9	医療機械	3,866	3.9	0.9	1.27
繊維機械	2,410	71.6	0.5	繊維機械	2,287	▲ 5.1	0.5	繊維機械	1,930	▲ 15.6	0.5	0.61
農業機械	1,817	8.9	0.4	農業機械	1,723	▲ 5.2	0.4	農業機械	1,737	0.8	0.4	0.72
産業車両	1,473	47.3	0.3	産業車両	1,554	5.5	0.4	産業車両	1,405	▲ 9.7	0.3	0.54
合計	431,051		97.6	合計	413,737		97.3	合計	402,784		97.0	0.70

▲は10%以上の増加。・民生用電子機械:デジカメ、TV、部品。電子計算機:パソコン、HDD、プリンター等部品。

軽電気機械:白物家電、電子計測器。軽機械:理化学機器、計量機、試験・検査機、時計、マシン。光学機械:光学材料、カメラ。

(4) 機械輸入動向～携帯電話、乗用車、同部品が大幅増(図表7)

平成24年度の機械輸入額は7.8%増と3年度連続で続プラスとなった。

①種別では、二大輸入機種の電子計算機(3.8%増)、電子デバイス(8.3%増)がプラスとなったほか、携帯電話(48.9%増)が4年度連続で大幅増となり、乗用車(19.7%増)(3年度連続プラス)、自動車部品(15%増)、医療機器(12.8%増)、時計(14.7%増)も2桁の増加となった。他方、TV(44.8%減)については、2年連続で大幅減となった。

②地域別では、機械輸入額の42%の中国(9.7%増)、14%のASEAN(4.5%増)及びEU(6.5%増)、13%の米国(4.6%増)、韓国・台湾(6.9%増)の順となり、全ての地域からの輸入が増加した。

③なお、輸入額が輸出額を上回っているのは、電子計算機、携帯電話、TV、エアコン等白物家電、医療機器、録画・再生機器、時計、ラジオ、写真機である。

図表7. 機械輸入額上位13機種(年度)

単位:億円

平成22年度				平成23年度				平成24年度			
機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア
電子デバイス	20,763	9.3	12.9	電子計算機	19,385	▲ 2.7	11.9	電子計算機	20,122	3.8	11.4
電子計算機	19,923	12.2	12.3	電子デバイス	16,986	▲ 18.2	10.4	電子デバイス	18,403	8.3	10.5
重電気機械	7,512	13.6	4.7	携帯電話	8,333	62.9	5.1	携帯電話	12,409	48.9	7.1
自動車部品	7,381	22.8	4.6	重電気機械	7,853	4.5	4.8	乗用車	8,942	19.7	5.1
TV	6,469	87.3	4.0	乗用車	7,469	22.3	4.6	自動車部品	8,387	15.0	4.8
乗用車	6,107	38.9	3.8	自動車部品	7,290	▲ 1.8	4.5	白物家電	7,068	8.7	4.0
白物家電	5,926	12.5	3.7	白物家電	6,501	9.7	4.0	医療機械	5,980	12.8	3.4
医療機器	5,124	3.9	3.2	医療機器	5,292	3.3	3.2	光学機械	4,031	4.4	2.3
携帯電話	5,116	62.0	3.6	TV	4,616	▲ 28.6	2.8	民生用電子部品	3,624	2.8	2.1
民生用電子部品	4,158	6.0	2.6	光学機械	3,859	▲ 2.4	2.4	分析・試験・検査機	3,402	5.1	1.9
光学機械	3,951	9.7	2.4	航空機	3,723	3.5	2.3	風水力機械	2,663	0.3	1.5
航空機	3,596	▲ 10.6	2.2	民生用電子部品	3,524	▲ 15.3	2.2	TV	2,549	▲ 44.8	1.4
分析試験検査機	3,074	7.3	1.9	分析試験検査機	3,234	5.2	2.0	時計	2,489	14.7	1.4
13機種合計	99,100		70.3	13機種合計	98,065		60.1	13機種合計	100,069		56.9
	前年比10%以上の増加。				白物家電:民生用電気機器						